

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるように開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。
※全道選抜大会は、監督・アドバイザー・選手を含め1チームにつき10名までの入館を認める。
登録メンバー以外の帯同者は、部員・保護者・学校関係者など監督が認めた者とする。
- 4、健康状態申告書の記載内容に該当する場合は、参加の見合わせをを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布が望ましい)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。
- 9、大会開催に関わる連絡は、申し込み用紙に記載のアドレスに送付する。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(チームごとに、連絡先及び健康状態申告書を記入し、受付で提出)
- 2、大会会場入口にて、マスク等(不織布が望ましい)の準備、手指消毒をする。
- 3、マスク(不織布が望ましい)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観客席の指定された場所に着席する)
- 5、朝の練習は中止とする。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないように気を付ける。
- 8、大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、使用するタオルは卓球台にかけず、指定された場所に置く。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、ペーパータオル等で拭く。
- 7、ベンチからの応援は、拍手を基本とする。